

(撤去の日)

2007.10.27AM9:00

平成19年度 花のかけはし事業経過報告

花のかけはし実行委員会

花のかけはし実行委員会

平成19年度 参加のべ人数1,705人

活動は5年目を向かえ撤去の日もみごとな花壇

事業報告書

平成19年度 事業報告

準備は2007年1月から9回、実行委員会を重ね、
植栽日の5月24日には583人の参加者とともに
ベゴニア、メランポジュームの植栽を行った。

植栽後の管理は実行委員会参加団体を中心に地域住民と随時行われた。

5年目を向かえた花壇の土がようやく馴染みだし
晩秋の撤去作業時にも見事な花をつけているほどだった。



- 植栽場所：尾花沢市国道13号線沿
- 実施面積：4,599平方メートル（花苗10,000本）
- 参加人数：約1,705人（のべ）
- 総事業費：533,013円（残金は次年度へ繰越）
- 委員会参加団体：30団体（前年度より2団体増）

花のかけはし実行委員会 参加団体



- 近隣地域、市内のみなさん
- 尾花沢市役所職員のみなさん
- 商工会のみなさん
- 北村山高等学校
- 翁塾
- 鶴子青少年育成会
- 尾花沢建設業協会
- 尾花沢観光物産協会
- 徳良湖花いっぱい運動
- 尾花沢中央ロータリークラブ
- フラワーロードR13
- ゆう遊三味会
- 花*花サポーターズClub
- 尾花沢青年会議所
- おばなざわ花ネットワーク
- 他企業参加のみなさん多数

植栽計画

準備は1月から始まる。

花のかけはし実行委員会は9回行なわれる。

18年度事業報告

19年度実行委員長選出

収支決算報告

参加団体報告

事業運営方法、実施要綱、費用概算について

実行委員会役員体制及び役割分担について

花の本数、種類決定、発注10,000本

花の植栽日の決定

補助金申請書類の作成、予算の確認、

今年度の維持管理打合せ説明

マルチ撤去についての打合せ説明



植栽準備

昨年以上の美しい花を咲かせるために維持管理を徹底
着実に地域全体をまきこんだ花の植栽運動となる。

ベゴニア5,000本／メランポジューム5,000本／そば／菜の花／他

4月24日 北村山高校生徒による清掃作業(78名)

5月13日 苗床づくり、ゴミひろい、除草、堆肥散布(120名)

5月22日 清掃、マーキング作業(6名)

5月24日 実行委員会メンバーによる花の植栽作業の前準備(6名)

花の苗の搬入、土の袋詰め、配置、マルチマーキング作業

5月24日 北村山高校生徒による花の定植作業(80名)

5月27日 地域住民による花の定植作業(583名)

花の定植作業 5月27日

583人の参加者と共に地域の道路美化推進

ボランティアサポートプログラムの支援を受け
花のかけ橋は年々大きな活動になり、参加者が増え、当日
の定植作業は短時間で定植作業が修了。
今年は周辺地域の皆さんや親子の参加が目立ちました。

※ボランティアサポートプログラムとは。

- 国(国土交通省)・自治体(尾花沢市)
花のかけはし実行委員会の三身一体の
取組みで、地域の道路美化推進。
- 必要な資材などの提供と
PRの看板などの作成資金補助。
- 参加者の安全確保、障害保険加入。
- 人的支援。



除草作業 6月～10月

ベゴニア、メランポジュームの
花は順調に生育、猛暑の夏にもかかわらず、
晩秋まで満開、撤去の秋にも美しい花を咲かた。

- 6月12日 北村山高校生徒草むしり (136名)
- 6月12日 ゆう遊三味会 (蕎麦の種) (15名)
- 6月17日 地域住民による維持作業 (50名)
- 7月 6日 地域住民による維持作業 (110名)
- 8月 5日 地域住民による維持作業 (130名)
- 8月26日 福原中学校生による草むしり (86名)
- 9月11日 北村山高校生徒草むしり (36名)
- 10月2日 地域住民による維持作業 (138名)





撤去作業の日も、、、
2007年晩秋
見事な花が咲い
ていました。

撤去作業 次年度への準備 10～11月

マルチ撤去前に花苗の撤去作業を行う。
この時期でも花々が沿道に咲き乱れていた。
次年度のために今年度の植栽の反省をする。

- 10月28日 撤収作業（131名）＊11月16日 19年度事業報告会
プラカード回収、ゴミ拾い、花苗撤去処分。反省会の企画。
あまりに見事な花ぶりだったので、「撤去するにはもったいない」との声も、
2007年の維持管理活動は市報に随時お知らせとして告知された。



END

2008年も

みんなの手で町をきれいにしよう！

来年も大石田と尾花沢の玄関に
きれいな花を咲かせましょう！

花のかけはし実行委員会